

台座付住宅用手すり【ユニットバス用】の取り付け方

壁を解体しなくても取り付けることができます。

※壁裏に柱のない薄いユニットバスの壁(4~12mm)に取り付けることができます。

壁パネルの条件

- 注意**
- 手すりの変色、取り付け強度の低下をさけるため「直射日光の当たる場所」「室温60℃以上になる場所(換気乾燥機・サウナ機能付)」「常時水に浸かる場所」「壁表面が平坦ではない場所」には取付けないでください。
 - 磁石が付く壁には取り付け可能です。(ホーローを除く)

| 取り付け可能な壁(パネル) | 取り付け不可能な壁(パネル) |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■タイル(100角、200角、100×200) ■塩ビ鋼板複合 ■化粧鋼板 ■特殊化粧セメント板 | <ul style="list-style-type: none"> ■大判タイル(目地への取り付けが困難なため) ■FRP(壁裏リブのためにプラスチックアンカーが固定できないため) ■天然大理石(壁の強度が不足しているため) ■天然木(壁の強度が不足しているため) ■ホーロー(壁の強度が不足しているため) |

※取り付け前に壁の材質等を確認し、施工説明書をよく読んでから施工を行ってください。

取り付け方

■「タイル」に取り付ける場合

取り付け前の確認 1
下穴は目地を中心として開けてください。タイル上に下穴を開けた場合、タイルにひび割れが生じることもあります。

取り付け前の確認 2
①、②の場合はプラスチックアンカーが正常に作動しますが、③の場合はプラスチックアンカーのスリットからねじがはずれ、所定の締め付け強度が得られません。

下穴の切削
下穴を磁器タイル用ドリルで開け、防水のために下穴が完全に隠れるまでコーキング剤を注入します。

ねじの締め込み 1
下穴にプラスチックアンカーを差し込んだ後、そのねじ穴内部にもコーキング剤を注入し、そこにねじを締め込みます。

ねじの締め込み 2
ねじを締めるにつれプラスチックアンカーの壁裏部分が広がり、壁を挟み込むように固定します。
※プラスチックアンカーは、専用品のため、市販のものは使用しないでください。

■「塩ビ鋼板複合」、「化粧鋼板」、「特殊化粧セメント板」に取り付ける場合

取り付け前の確認 1
下穴を開ける場合は、ドリル先を壁に押しつけないでください。下穴の内側がすり鉢状になり、うまく固定が出来ません。

取り付け前の確認 2
①、②の場合はプラスチックアンカーが正常に作動しますが、③の場合はプラスチックアンカーのスリットからねじがはずれ、所定の締め付け強度が得られません。

下穴の切削
下穴を鉄工用ドリルで開け、穴内側に木工用アロンアルファを塗った上で、防水のために下穴が完全に隠れるまでコーキング剤を注入します。

ねじの締め込み 1
下穴にプラスチックアンカーを差し込んだ後、そのねじ穴内部にもコーキング剤を注入し、そこにねじを締め込みます。

ねじの締め込み 2
ねじを締めるにつれプラスチックアンカーの壁裏部分が広がり、壁を挟み込むように固定します。
※プラスチックアンカーは、専用品のため、市販のものは使用しないでください。

※市販のコーキング剤を別途準備してください。

※詳しい取り付け方については、製品に付属の施工説明書をよく読んでから施工を行ってください。